

17 あいちのゆかりの人物

地いきの発展のためにつくした人や愛知県から世界の舞台に出て活やくする有名人をしょうかいします。ぜひ、伝記も読んでみよう！



小野道風

子どものころから字がうまく、書くことを仕事として天皇につかえました。美人で有名な小野小町は親せきにあたります。生まれた地とされる春日井市では書道がさかんです。



豊田佐吉

日本の10大発明者の一人。世界で初めて自動で布をおる機械(自動織機)を発明しました。息子の喜一郎は自動車産業の土台をきずいた人です。



新美南吉

いたずら好きのこぎつね「ごん」の悲しいけれど心あたたまる物語「ごんぎつね」を書いた童話作家です。29才のわかさで病気でなくなりました。

所有者 観音寺
写真協力 春日井市道風記念館



伊藤選手の話

「私一人ではスケートを続けてこれなかったと思います。選曲やプログラム、衣装については、まずじぶんからアイデアを出しますが、コーチやスタッフのアドバイスを受けて、みんなで相談して決めます。こうしていろいろとささえてくれる人たちのおかげですべることができ、かがやくことができました。」

イチロー選手が小学4年生の時の写真だよ。



イチロー

アメリカのメジャーリーグで活やく中。年間最多安打など、多くの記録をつくり続けています。バッターボックスに立つすがたは野球少年のあこがれです！



伊藤みどり

オリンピックの銀メダリスト。全日本選手権で8回連続優勝しました。世界で公式戦・女子選手初のトリプルアクセル(3回転半)を成功させました。



あいちのゆかりの人物は、まだまだたくさんいます。図書「あいち人物館」(愛知県教育振興会発行)では、あいちのゆかりの人物のことがしょうかいされているので、ぜひ読んでみよう。